

# 各種団体のいちおし活動紹介（1）

## ◆緑園地区社会福祉協議会

### 《福祉ふれあい祭り》

会 長 菅野 英夫

緑園地区社協は、令和3年度より第4期地域福祉保健計画がスタートしました。誰もが健康で安全・安心して暮らせるまちをめざしています。その中でいちおし活動は「福祉ふれあい祭り」です。連合自治会ははじめ多くの各種団体が参加し、三世代交流の場として毎年10月下旬に開催しています。西小学校の校庭で周囲を各団体の模擬店で囲み、中心部では小学生から大学生のダンスなどの発表や趣味のグループの発表があり終日にぎわいます。

令和2年・3年は新型コロナ感染防止対策で残念ながら中止となりましたが、今後とも地域の交流の場として、緑園地域交流センターをメイン会場として開催しますので皆様のご参加をお待ちいたします。



## ◆緑園地区活性化委員会

### 《緑園子ども見守りプロジェクト》

委員長 長谷川 幹夫

緑園地区活性化委員会は、泉区より支援を頂き、地域の各学校や各種団体の協力のもと、さまざまな課題の解決に向け活動しています。主な部会は、緑の園の継承、緑園坂の駅ポンテ、小学生総合学習支援、緑園子ども見守りプロジェクト、タスカル等です。当委員会は今から約13年前に、泉区全12地区で地区経営委員会が発足し、緑園地区は活性化委員会の名称でスタートしました。多くの住民の参加で、緑園のまちづくり、活性化に向けて取り組んでいます。小学校関連のテーマでは、緑園の他、新橋、中川、名瀬の方々と協力して運営されています。



## ◆緑園地区保健活動推進員

### 《健康チェック》

会 長 岡本 けい子

保健活動推進委員は、横浜市長から委嘱された、地域の健康づくりの推進役で、行政の健康づくりのパートナーです。自らも健康づくりを実践するとともに周囲の人に広め、地域の「健康寿命」を延ばすことを目指して活動しています。具体的な活動は、

- ① 応急処置講習、生活習慣病予防講座、メタボリックシンドローム予防講座など、市や区が主催する研修会に参加して、健康づくりの知識と意識を高めます。
- ② 緑園連合自治会主催の行事での救護支援。
- ③ 緑園地区社会福祉協議会主催の「ふれあい祭り」で【健康チェックブース】を開設し、骨密度、体脂肪、血圧、足指力、血流年齢などの測定を行います。
- ④ 定例会を開催、委員相互の情報共有と交換を行います。



## 各種団体のいちおし活動紹介 (2)

### ◆緑園地区スポーツ推進委員協議会 《緑園ウォーキング》 会長 井上 喜芳

スポーツ推進委員は横浜市から委嘱され、横浜市、泉区、緑園地区の各種イベントに協力して活動しています。横浜マラソン、世界トライアスロン、泉区駅伝大会への参加、子どもの集い、中川管内のドッジボール大会、緑園夏祭り、緑園連合運動会、緑園マラソンに運営協力しています。しかし、コロナ災禍のため、ほとんどのイベントが中止になっています。2021年度初めて開催できたのが12月5日の緑園ウォーキングです。緑園都市駅から名瀬にある門倉農園までウォーキングの後、農園でみかん狩りと焼き芋体験を行いました。多くの参加者で、快晴の空の下、元気に歩きました。コロナ災禍で日頃外に出られず、運動不足のところ少しでも体を動かすことができ良かったです。



### ◆緑園地区環境事業推進委員 《年末一斉清掃》 会長 高田 明

環境事業推進委員は、横浜市から委嘱を受け、泉区、緑園地区の環境美化、ごみ分別啓発活動を推進しています。夏祭りや運動会等の連合自治会の各種イベント時には、ごみ・資源物の分別指導、イベント終了後の周辺美化活動や、福祉ふれあい祭りでは、環境事業推進委員会としての出店を行い、お祭り来場者に、ごみ・資源物の分別体験ゲームをして頂き分別知識の再確認、啓発活動を行っています。年末にはRCA・連合自治会共催で地域一斉清掃を実施しています。各種団体、緑園高校、フェリス女学院等からも参加協力いただき「住みよい、きれいな街」を目指し、汗を流しています。



### ◆緑園地区民生委員児童委員協議会 《大人の居場所ふらっと》 会長 堀口 澄枝

大正6年に、岡山県で民生委員制度の源である「済世顧問制度」が創設されてから、平成29年で100周年を迎えました。そして緑園地区民生委員児童委員協議会は平成元年12月1日から活動が始まりました。民生児童委員は、地域の皆様の問題や困りごとをお聞きする身近な相談相手です。おもな活動は一人暮らし高齢者などの「地域での見守り」推進事業です。2020年からコロナ禍のなか感染対策をしながら訪問し、直にお声掛けする日々を送っています。毎月開催の「大人の居場所：ふらっと」は皆様の居場所でふらっと会食・唱歌・体操等が出来、ふれあい交流の場として活動しています。緑園で暮らすあなたとの「つなぎ役」をどうぞよろしくをお願いします。



## 各種団体のいちおし活動紹介 (3)

### ◆青少年指導員連絡協議会 ◆青少年居場所づくり協議会

《青少年居場所づくり》  
同上

会 長 甘楽 敬太  
会 長 松井 広志

青少年指導員連絡協議会・スポーツ推進委員連絡協議会・主任児童委員で構成され緑園シニア連・緑園学園・緑園連合・地区社協等に対する人的支援を行い活動をしています。青少年居場所作りは原則毎月第4土曜日9時～午前中開催するが、現在コロナ防止対策から中止や食品系の活動は避けて出来るだけ開催するよう進めています。行事内容としては卓球・ドッジボール・大縄跳び・オセロ・将棋等の常設コーナーのほか、ハイキング・七夕飾り・流しソーメン・凧揚げや昔遊びなど毎月テーマを設け実施しています。子供たちの元気な歓声や笑顔が私たちの願いです。



### ◆親と子のいばしょ “ぐりん”

《親と子のいばしょ》

代 表 阿部 恵子

地域のボランティアが未就学児とその養育者や、妊婦とその家族の支援のために集う場を提供しています。

- ☆くつろいでおしゃべりが出来る
- ☆手遊び、伝承遊び、絵本の読み聞かせ等で楽しんでもらう
- ☆専門家をお呼びして役立つ情報を伝えてもらう
- ☆季節の行事を取り入れて楽しいひと時を過ごす
- ☆お誕生日を一緒に祝う、などを行っています

また、地域の子育て関係団体が交流を持ち作り上げた「キッズフェスティバル」は多くの方々に参加頂いています。



### ◆緑園サロン

《サロン寄席・クリスマス会・新年会》

代 表 木次 順子

緑園サロンは、2002年10月に民生委員有志と市役所、新橋地域ケアプラザの協力で設立された「高齢者の居場所」です。新興住宅地緑園に引っ越しで、他所から転入してきた住民皆様の情報交換、友人作り、親睦などを目的に設立されました。

当初は、男性ボランティアも多くいろいろなゲーム（麻雀・トランプ・歌唱・折り紙・花札）、日帰りバス旅行など楽しんでいましたが、利用者・ボランティアの高齢化、また2020年はコロナ禍で4月～10月までの7か月間休会、行政と相談しつつ何度もボラ会議を開いて検討し11月から再開、昨年度は一度も休会せず開催出来ました。現在はゲーム類が出来ませんが、歌唱、軽い運動、頭の体操、お喋り等で参加者の親睦を図り、楽しく体力維持に努めています。



## 各種団体のいちおし活動紹介（4）

### ◆緑園地区シニアクラブ連合会

### 《緑園芸能祭》

会 長 後藤 登美雄

緑園地区シニア連合会は平成17年に中川地区より分離し誕生しました。緑園では4丁目東の街の「東花会」1・2・3・4丁目西の街の「南緑友会」、5・6・7丁目の「北緑友会」を統括し運営しています。「高齢者の生き甲斐と生活を豊かにする活動」「地域を豊かにする社会活動」をモットーとして活動しています。地域では連合自治会、社協との“つながり”で夏祭り、ふれあいフェスティバル、運動会などに参加しています。特に主催する「緑園芸能祭」は人気の中心であり、緑園地域交流センターで毎年秋に開催し終日カラオケ・舞踊等が主な発表です。今後も地域各団体と連携し活性化を図っていきます。



### ◆東花会

### 《フェリス通り清掃活動》

会 長 岩間 健一

東花会は、2002（平成14）年3月発足し、今年で20周年。2003年にボランティア活動の一環として（通称）フェリス通りの「街路清掃」活動を始めた。少年野球チーム「緑園ラービー」の球児たちが活動に参加し、高齢化する活動にフレッシュなエネルギーが吹き込まれた。令和を目前にした2019年3月、試行錯誤で「ポイ捨てゴミ隊」を始めた。トンク（ゴミばさみ）を持って、腰にレジ袋をつけて東の街噴水前広場を出発。ところが、トンクは出払い手元に無く、保護者のお嬢さんが持っていたので借用を申し出た。お母さんは、2～3のトンクを持っておられ、借りました。保護者たちは「マイ・トンク」を準備されていたのです。数人の球児たちと行動開始間もなくして、一人の少年が「おじさん、膝が疲れるでしょう。ボクがトンクを持つから渡して！」と。嬉しかった。それから後は、レジ袋を持って「ポイ捨てゴミはないか？誰が捨てるんだ！」と大声係に専念。球児たちは視力が良い、そして機敏。高齢化が進むシニア世代のボランティア活動、試行錯誤で楽しく前向きに。ありがとう！



### ◆南・北緑友会

### 《さわやかグリーン運動の会》

北緑友会 会 長 大野 恵美子  
南緑友会 会 長 根本 暉

昭和63年4月1日、緑園地域に最初のシニアクラブとして当会の前身である「緑寿会」が発足しました。その後会員増加により平成12年4月1日「緑友会」に改称し、さらに北と南に分割して運営の効率化を図りました。その後も、それまでに培ってきた親睦の輪を継続して、行事やクラブ活動は『南北一緒に』で現在に至っております。活動の一つとして『さわやかグリーン運動の会』があり、緑園クラブハウスと緑園自治会館のトイレ清掃と両施設の花壇および周辺の植栽の手入れ、さらに緑園都市駅から緑園自治会館までの道路の清掃を随時行っております。

次ページへ . . .

## 各種団体のいちおし活動紹介 (5)

・・・ 前ページより

この活動に対し泉土木事務所から「ハマロード・サポーター」の認定を受け、平成21年に神奈川県知事および平成22年に横浜市長から『長年に亘る貢献』に対し感謝状をいただきました。



### ◆緑園なえば保育園

### 《子育て支援つくしの会》

園長 向田 まり子

緑園なえば保育園は、設立当時から地域の子育て中の親子が毎週火曜日保育園ホールや園庭で遊ぶ「子育て支援つくしの会」を実施しています。当時はまだ緑園地域にこのような場所がなかった為か多い日は100組200人程の親子さんが来てあそんでいました。年々泉区や緑園地域にも親子が集う場が出来たことで、参加人数は減っていますが、コロナ禍で活動が中止をしていた時期が終わり、再開した時には「大人の人と話ができるのが楽しい」「ホッとできます」という声がたくさんありました。また「子どもが同年齢の子ども同士で遊ぶ機会や場所がありました。又それも子どもむけにできている施設なので、安心して遊ばせられます」という声も聞かれました。地域に居場所があり続けること、そしてそこには話ができ人がいることの大切さを改めて確認をすることが出来ました。先人が教えてくれた子育ての知恵や、身体に優しい和食の話、出汁の取り方など。子育て先輩・孫育て中のスタッフと、おしゃべりしながら親子でのんびりゆったり遊んでもらえる、居場所です。



### ◆りよくえんとし保育園

### 《クリスマス発表会》

園長 高橋 伊豆美

恒例の「小学館アカデミーりよくえんとし保育園」のクリスマス発表会を緑園地域交流センターで毎年開催しています。今回は新型コロナ感染対策としてクラスごとに劇と合奏・合唱の発表会となりました。前日子供たちは、おうちの人に見てもらうのが楽しみ、練習をしたくてたまらない様子でした。「先生はやらなくていいよ、僕たちで教え合えるから」という声も聞こえてきたほどです。そして迎えた本番、ウキウキ、ドキドキした子供たちの堂々たる発表から伝わってきたのは、子供たちの凜とした逞しさだったのです。達成感に満ち溢れた子どもたちは、こうやって立派になっていくのだと感じさせてくれました。

